



USAR 1 トレーニング研修要項 2010

研修主催/ Industrial Emergency Council

研修コーディネイト/ スペシャルレスキューサービスジャパン(株)

開催場所/ アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市郊外

*Menlo Park 市、USAR・TASKFORCE 3 トレーニングセンター

研修日程/ 2010年3月7日 日 ~14日 日 現地7日間(計8日間)

集合・解散場所/ サンフランシスコ国際空港到着ロビー 11:00(現地時間)

定員/ 最低催行8名以上、20名まで

研修代金/ ￥500,000(税込み)

*上記はお一人様の料金となります。

研修代金に含まれるもの/ 研修受講料、現地宿泊料、現地移動費用、通訳料、
現地研修期間中の食事

*現地までの旅費は、研修代金に含まれておりません。また、現地までの手配は、基本的に個人手配となります。

研修行程/ 1日目 サンフランシスコ空港 集合(現地時間PM12:00頃)

宿泊ホテルまで移動

市内観光または自由行動

2日目 USAR1 トレーニング(初日)

3日目 (研修2日目)

4日目 (研修3日目)

5日目 (研修4日目)

6日目 (研修5日目最終)

7日目 サンフランシスコ空港 解散

8日目 帰国

研修参加条件/ 18歳以上の健康な方

災害対応に職業的に携わる方

基本的なロープレスキュースキルを持つこと

研修全行程に参加できること

持ち物/ パスポート、ヘルメット、グローブ、ハーネス、活動に適した服装、ワークブーツ、雨具、
筆記用具、アイプロテクション、肘・膝パット、防塵マスク、洗面用具等

その他、必要と思われる物





研修概要

本研修は、「レスキューシステム1」と呼ばれる都市型災害を対象とした救助トレーニングとなります。研修内容は、米国の消防職員ならびに他の緊急機関に所属する職業的救助者を対象としています。

911 テロ災害の教訓から、重機の使用が不可能な状況において、人的救助法が初段階におけるヘビーレスキューが極めて重要となることから、人的救助法を主たる目的として構築されたプログラムとなっており、現在、米国のUSAR救助チーム正規カリキュラムとして導入されています。また、米国外の諸外国の緊急機関もこれを研修しており、各国において高い評価を得ています。

本研修においては、基本的救助資器材や代用となる工具等を駆使し、倒壊建物や落石等の重量物の中に埋まった要救助者を救出することを目的とした内容となり、座学と実技の両面から研修は進行します。

本研修を担当する講師は、現役の消防職員兼、USAR・TASKFORCE3チームの一員であり、大規模災害の活動実績はもちろんのこと、講師としての経験も豊富な講師が担当いたします。また担当講師はこれまでに、英語圏以外の指導経験も豊富です。当然ながら通訳が同行しますので、本場米国において、日本語での研修を体験できる貴重な機会となっています。

USARについて

USARとは正式名称「Urban Search and Rescue」の略語であり、日本語にすると「都市型災害対応チーム」となります。

このUSARは、FEMA（連邦危機管理局）に属する消防組織で構成される災害対応チームであり、全米に28チーム存在し、構成する隊員は、認定された消防職員や特殊技能を持つ専門家で構成されており、その活動は州規模レベルや連邦レベルにおける災害対応全般を対象としており、「ニューヨーク貿易センタービル」「オクラホマ爆弾テロ」「ハリケーンカトリーナ」等における活躍実績を持っています。また、全米のUSARチームの中でも、USAR・TASKFORCE3は、USAR最強チームと呼ばれ、全米で発生した歴史的な大規模災害において、大きな成果をあげている極めて優秀なチームです。

研修主催団体「Industrial Emergency Council (IEC)」について

本研修を主催するIndustrial Emergency CouncilはNGO団体で、消防職員を退官された方々で構成されており、その活動は、消防職員やその他の緊急機関に所属する職業的救助者に対して、トレーニングコーディネイトを主としています。この団体は、USARトレーニング以外に、ハザードマテリアル、化学系火災対応、ICS等のトレーニングコーディネイトもおこなっており、全米の消防機関やNASA、米軍と言った米国内における緊急活動に携わる団体はもちろんのこと、諸外国の緊急機関へのトレーニングコーディネイトも提供している高い実績と信用を持った団体です。

当社は、IECの正規日本窓口であり、パートナーシップ団体としてこれまでにUSAR研修他、国土交通省の米国緊急機関視察ツアー等のコーディネイトを行った実績があります。



Partners in WORLDRESCUEGROUP.





USAR1 研修アウトライン

本研修は座学と実技を5日間の行程で行います。主たる研修項目は以下の通りとなります。

- ・救助活動における管理と体制
インシデントコマンドシステム
- ・建物倒壊のパターンについて
- ・USARシステムの構成要素について
- ・救助における物理、力学
- ・テクニカルロープレスキューと関連資器材について
資器材の種類、メンテナンス
- ・支点作成と自己確保
ロープノット、簡易ハーネス、ストレッチャーラッシング
ビレー、RPM、ラペリング、ピックオフレスキュー
- ・ラダーテクニク
- ・エマージェンシーショアリング
- ・ヘビーウェイトリフティング&ムービング
- ・クリッピング
- ・ベーシックブリーチング
- ・実践的想定訓練
- ・総合評価

* 研修のお申し込みやご不明の点は下記連絡先までお願い致します。

スペシャルレスキューサービスジャパン(株)
〒501-4102 岐阜県郡上市美並町高砂 862
TEL/0575-79-2421 FAX/0575-79-2404
[E-mail/info@srs-j.co.jp](mailto:info@srs-j.co.jp)
担当、佐藤まで



Partners in WORLDRESCUEGROUP.

